

2021年度 薬学科(6年制)カリキュラム・マップ

卒業に必要な単位数 188単位

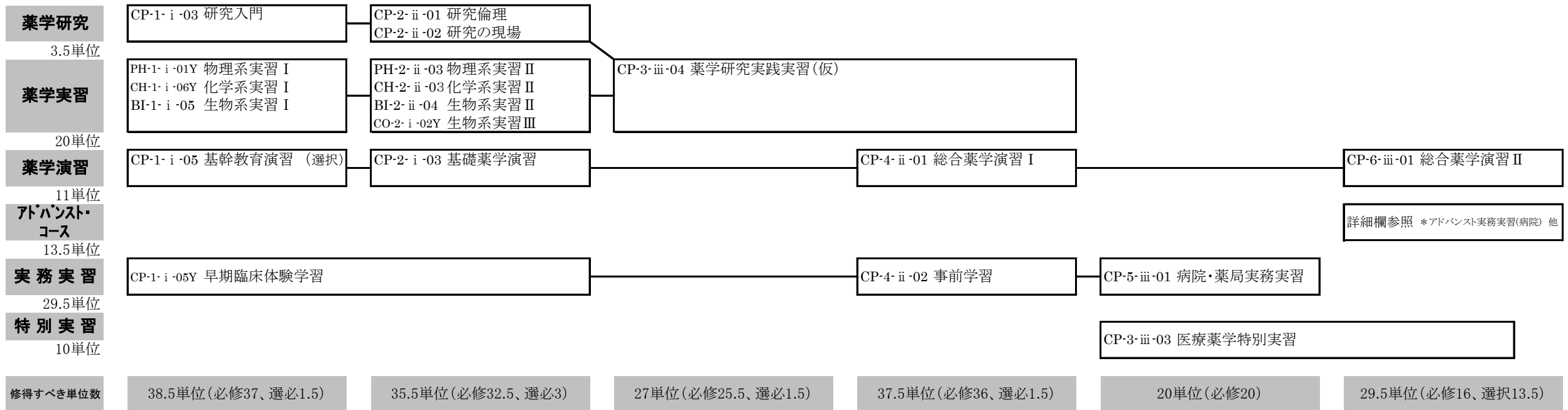
カリキュラムナンバー

各科目のナンバーリングは、『分類記号－開講学年－段階記号－通し番号(学年別)』で構成されています。段階を踏んで学べるように科目を配置しておりますので、参考にしてください。

※ 選択必修科目(選必)
* 選択科目(選択)

分類記号	GE (General Education)	: 教養系教育科目	段階記号	i : 導入(基礎的な科目)
	LA (Language)	: 語学教育科目		
	PH (Physics)	: 物理系薬学科目	ii : 展開(基礎科目を受けて開講する科目)	
	CH (Chemistry)	: 化学系薬学科目		
	BI (Biology)	: 生物系薬学科目	iii : 先進(その分類における発展的な科目)	
	CO (Pharmacology)	: 薬理系薬学科目		
	PC (Pharmaceutics)	: 薬剤系薬学科目		
	CL (Clinical Pharmacy)	: 臨床系薬学科目		
	CP (Comprehensive Pharmacy)	: 薬学全般科目(複数分類にまたがる科目を含む)		

学 科 目	1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次	5 年 次	6 年 次
人と文化 9単位	GE-1-i-01 薬学人としての教養入門 詳細欄参照 ※A欧州の言語と風土 他	詳細欄参照 ※B日本の伝統文化と医療 他 ※C医療社会論 他	詳細欄参照 ※Dロジカルライティング 他	詳細欄参照 ※E外国からみた日本 他		
薬学英語 12単位	LA-1-i-01 英語リーディング・ライティングA LA-1-i-02 英語リーディング・ライティングB LA-1-i-03 英語コミュニケーションA LA-1-i-04 英語コミュニケーションB	LA-2-ii-03 医療・薬学英語 I A LA-2-ii-04 医療・薬学英語 I B	LA-3-iii-01 医療・薬学英語 II A LA-3-iii-02 医療・薬学英語 II B			
情報科学 3.5単位	GE-1-i-10 情報科学と情報倫理 GE-1-i-11 情報科学演習		GE-3-ii-01 情報リテラシー			
薬学と社会 8.5単位	CP-1-i-01 薬学の心構え I CP-1-i-02 薬学の心構え II		CP-3-ii-01 ファーマシューティカルコミュニケーション CP-3-ii-02 薬学と社会 I	CP-4-iii-01 医療人としての薬剤師 CP-4-iii-02 薬学と社会 II		
物理系薬学 16.5単位	PH-1-i-01 数学 PH-1-i-02 物理学 PH-1-i-03 物理化学 I PH-1-i-04 分析化学 I	PH-2-ii-01 物理化学 II PH-2-ii-02 分析化学 II PH-2-iii-03 臨床分析の基礎と応用	PC-3-i-01 製剤化のサイエンス I PC-3-ii-01 製剤化のサイエンス II	CL-4-iii-01 バイオスタティスティクス PC-4-iii-01 医薬品開発と生産のながれ		
化学系薬学 15単位	CH-1-i-01 化学 CH-1-i-02 有機化学 I CH-1-i-03 有機化学 II A CH-1-i-04 有機化学 II B CH-1-i-05 天然資源 I	CH-2-ii-01 有機化学 III A CH-2-ii-02 有機化学 III B	CH-3-iii-01 天然資源 II CH-3-iii-02 生物有機化学	CH-4-iii-01 創薬化学		
生物系薬学 18単位	BI-1-i-05 生物学 BI-1-i-01 生化学 I BI-1-i-02 生化学 II BI-1-i-03 機能形態学 I BI-1-i-04 機能形態学 II	BI-2-ii-01 微生物学 BI-2-ii-02 細胞生物学 BI-2-ii-03 免疫学	BI-3-iii-01 分子生物学 BI-3-iii-02 衛生学 I BI-3-iii-03 衛生学 II	BI-4-iii-01 衛生学 III		
医療薬学 18単位		CO-2-i-01 薬理学 I CO-2-ii-01 薬理学 II CL-2-i-01 患者・医薬品情報 PC-2-i-01 薬物動態 I CL-2-i-02 薬物治療 I	PC-3-ii-01 薬物動態 II CL-3-ii-01 薬物治療 II CL-3-ii-02 薬物治療 III CL-3-ii-03 薬物治療 IV CL-3-ii-04 薬物治療 V	CL-4-iii-02 薬物治療の個別化・最適化 CL-4-iii-03 疾患・有害事象の症候		



『人と文化』科目の詳細

GE-1-i-02 ※A欧州の言語と風土	GE-2-i-12 ※C法学ゼミナール
GE-1-i-03 ※Aコミュニケーション概論	GE-2-i-13 ※C心の科学
GE-1-i-14 ※A倫理学概論	GE-2-i-14 ※Cスポーツ科学
GE-1-i-15 ※A西洋文明の形成と展開	GE-2-i-15 ※C生活環境と科学
GE-1-i-06 ※A政治と医療	GE-3-i-01 ※Dロジカルライティング
GE-1-i-13 ※A医療心理学	GE-3-i-02 ※Dエコロジー論
GE-1-i-16 ※A医療に隣接する社会分析	GE-3-i-03 ※D法学概論
GE-1-i-09 ※Aスポーツ実技	GE-3-i-04 ※D素粒子と放射線医療
GE-2-i-16 ※B日本の伝統文化と医療	GE-3-i-05 ※D人間の発達
GE-2-i-02 ※B西洋医学の源流と文化	GE-3-i-06 ※Dスポーツセラピー
GE-2-i-10 ※B医療哲学ゼミナール	GE-3-i-07 ※D線形理論の医療への応用
GE-2-i-04 ※B現代社会と薬学	GE-4-i-02 ※E外国からみた日本
GE-2-i-05 ※Bジェンダー論	GE-4-i-03 ※Eアジアの人と文化
GE-2-i-06 ※B心理学ゼミナール	GE-4-i-09 ※E公衆衛生倫理学
GE-2-i-15 ※B東洋の文化と芸術	GE-4-i-05 ※E国際ジャーナリズム
GE-2-i-07 ※B体育実技	GE-4-i-06 ※E世界の法と経済
GE-2-i-09 ※C医療社会論	GE-4-i-07 ※E世界の統合医療
GE-2-i-03 ※C生命倫理	GE-4-i-10 ※E有用植物の歴史と応用
GE-2-i-11 ※C教育学ゼミナール	

『アドバンスト・コース』の詳細

CP-5-iii-02 アドバンスト実務実習(病院)	BI-5-iii-01 食品学特論	CH-5-iii-03 構造解析学B
CP-5-iii-03 アドバンスト実務実習(薬局)	GE-5-iii-01 司法と薬学	CP-5-iii-13 一般統計
CP-5-iii-04 海外実務研修	LA-5-iii-01 国際基準の英語(TOEFL対策)	CO-5-iii-01 一般薬理学
CP-5-iii-05 海外応用研修	LA-5-iii-02 ファーマンストのための実践英会話	PC-5-iii-02 実践薬剤学
CP-5-iii-06 応用研究	GE-5-iii-02 薬事と行政	BI-5-iii-07 栄養と保健衛生
CL-6-iii-01 専門薬剤師特論 I	BI-5-iii-02 衛生学特論	CP-6-iii-15 創薬を支える物理化学
CL-6-iii-02 専門薬剤師特論 II	BI-5-iii-03 応用免疫学	CP-6-iii-16 薬剤師への有機化学
CL-6-iii-03 専門薬剤師特論 III	GE-5-iii-03 リーダーシップ学	CP-6-iii-17 生物学特講 I
CL-6-iii-04 専門薬剤師特論 IV	GE-5-iii-04 ステップアップ・プレゼンテーション	CP-6-iii-18 生物学特講 II
CL-5-iii-05 在宅医療	PC-5-iii-01 医薬品等に関する規制調和と国際標準	CP-6-iii-19 食生活と保健衛生
CL-5-iii-06 臨床栄養学	CP-5-iii-12 医薬品開発戦略論	CP-6-iii-20 薬理学の基礎と呼吸器疾患
CL-6-iii-07 救命救急・災害医療	PH-5-iii-01 医薬品評価レギュラトリーサイエンス	CP-6-iii-21 消化器・代謝系疾患集中講義
CL-6-iii-08 チーム医療	GE-5-iii-05 実用数学A	CP-6-iii-22 知覚・脳神経特論
CP-5-iii-07 医療現場におけるヒューマンエラー	GE-5-iii-06 実用数学B	CP-6-iii-23 循環器系・内分泌系集中講義
CP-5-iii-08 医療倫理学	PH-5-iii-02 環境衛生学	CP-6-iii-24 臨床を支える薬剤学
CL-5-iii-08 緩和医療薬学	BI-5-iii-04 応用分子生物学	CP-6-iii-25 日本社会の医療と法
CP-5-iii-10 臨床研究・統計	LA-5-iii-03 アカデミック・ライティング	CP-6-iii-26 実践実務の薬物治療
CL-5-iii-10 治験	BI-5-iii-05 健康食品概論	CP-6-iii-27 薬学特別演習
CH-5-iii-01 医薬品製造学	CP-5-iii-14 臨床漢方治療学	
CL-5-iii-09 医療保険概論	CH-5-iii-02 構造解析学A	

2021年度 薬学科 ディプロマ・ポリシー対応表／実務家教員担当科目

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

薬学科は6年以上在学し、薬学科3つのポリシーの基本方針の下に「臨床の場において高い倫理観と高度な専門性を発揮できる薬剤師の養成」という本学科の教育目的を達成するために編成された授業科目を履修し、次に掲げる5つの能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定し、学士(薬学)の学位を授与する。

1. 見識ある医療人としての豊かな人間性・高い責任感・倫理観や幅広い視野・患者本位の視点・薬剤師としての心構えを有する。
2. 高度化、専門化する医療に対応できる薬学の基礎知識と専門知識を有する。
3. 科学的・論理的な思考能力を基礎として、問題を構造化し、解決する能力を有する。
4. チーム医療や地域医療において、薬の専門家として活躍するために必要な臨床現場での実践的な技能とコミュニケーション能力を有する。
5. グローバル化に対応した国際感覚や語学力を有する。

○:該当する

△:一部該当する

薬学準備教育科目（24.5単位）

●:実務家教員担当科目

学科目	科目名	単位数	開講	ポリシー1	ポリシー2	ポリシー3	ポリシー4	ポリシー5	実務家
人と文化	薬学人としての教養入門	1.5	1年前期	○		△			
	A欧州の言語と風土	1.5	1年後期	○					
	Aコミュニケーション概論	1.5	1年後期	○					
	A倫理学概論	1.5	1年後期	○					
	A西洋文明の形成と展開	1.5	1年後期	○					
	A政治と医療	1.5	1年後期	○					
	A医療心理学	1.5	1年後期	○					
	A医療に隣接する社会分析	1.5	1年後期	○					
	Aスポーツ実技	1.5	1年後期	○					
	B日本の伝統文化と医療	1.5	2年前期	○					
	B西洋医学の源流と文化	1.5	2年前期	○					
	B医療哲学ゼミナール	1.5	2年前期	○		△			
	B現代社会と薬学	1.5	2年前期	○					
	Bジェンダー論	1.5	2年前期	○					
	B心理学ゼミナール	1.5	2年前期	○					
	B東洋の文化と芸術	1.5	2年前期	○					
	B体育実技	1.5	2年前期	○					
	C医療社会論	1.5	2年後期	○					
	C生命倫理	1.5	2年後期	○		△			
	C教育学ゼミナール	1.5	2年後期	○					
	C法学ゼミナール	1.5	2年後期	○					
	C心の科学	1.5	2年後期	○					
	Cスポーツ科学	1.5	2年後期	○					
	C生活環境と科学	1.5	2年後期	○					
	Dロジカルライティング	1.5	3年後期	○		△			
	Dエコロジー論	1.5	3年後期	○					
	D法学概論	1.5	3年後期	○					
	D素粒子と放射線医療	1.5	3年後期	○					
	D人間の発達	1.5	3年後期	○					
	Dスポーツセラピー	1.5	3年後期	○					
	D線形理論の医療への応用	1.5	3年後期	○					
	E外国からみた日本	1.5	4年前期	○					
	Eアジアの人と文化	1.5	4年前期	○					
	E公衆衛生倫理学	1.5	4年前期	○					
E国際ジャーナリズム	1.5	4年前期	○						
E世界の法と経済	1.5	4年前期	○						
E世界の統合医療	1.5	4年前期	○						
E有用植物の歴史と応用	1.5	4年前期	○						

学科目	科目名	単位数	開講	ホリシ-1	ホリシ-2	ホリシ-3	ホリシ-4	ホリシ-5	実務家
薬学英語	英語リーディング・ライティングA	1.5	1年前期	○				○	
	英語リーディング・ライティングB	1.5	1年後期	○				○	
	英語コミュニケーションA	1.5	1年前期	○				○	
	英語コミュニケーションB	1.5	1年後期	○				○	
	医療・薬学英語 I A	1.5	2年前期	○				○	
	医療・薬学英語 I B	1.5	2年後期	○				○	
	医療・薬学英語 II A	1.5	3年前期	○				○	
	医療・薬学英語 II B	1.5	3年後期	○				○	
情報科学	情報科学と情報倫理	1.5	1年前期	○					
	情報科学演習	0.5	1年後期	○					
	情報リテラシー	1.5	3年前期	○					

薬学専門教育科目 (163.5単位)

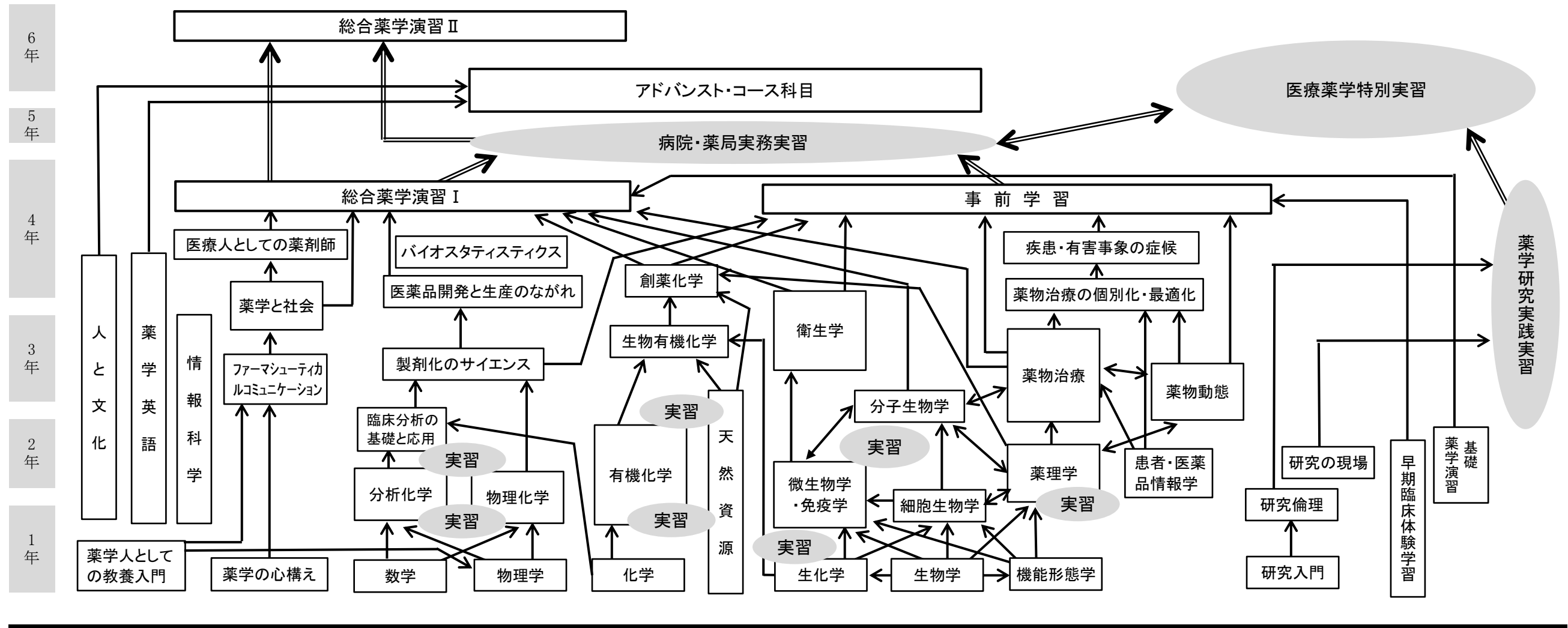
学科目	科目名	単位数	開講	ホリシ-1	ホリシ-2	ホリシ-3	ホリシ-4	ホリシ-5	実務家
薬学と社会	薬学の心構え I	1	1年前期	○	△	△	△		●
	薬学の心構え II	1.5	1年後期	○			△		
	ファーマシューティカルコミュニケーション	1.5	3年前期	○			○	△	●
	医療人としての薬剤師	1.5	4年前期	○			○		●
	薬学と社会 I	1.5	3年後期	○	○				
	薬学と社会 II	1.5	4年前期	○	○				
物理系薬学	数学	1.5	1年前期	△	○				
	物理学	1.5	1年前期	△	○				
	物理化学 I	1.5	1年後期		○				
	物理化学 II	1.5	2年前期		○				
	分析化学 I	1.5	1年後期		○				
	分析化学 II	1.5	2年前期		○				
	臨床分析の基礎と応用	1.5	2年後期		○				
	製剤化のサイエンス I	1.5	3年前期		○				
	製剤化のサイエンス II	1.5	3年後期		○				
	バイオスタティスティクス	1.5	4年前期		○				
	医薬品開発と生産のながれ	1.5	4年前期		○				
化学系薬学	化学	1.5	1年前期	△	○				
	有機化学 I	1.5	1年前期		○				
	有機化学 II A	1.5	1年後期		○				
	有機化学 II B	1.5	1年後期		○				
	有機化学 III A	1.5	2年前期		○				
	有機化学 III B	1.5	2年後期		○				
	天然資源 I	1.5	1年前期	△	○				
	天然資源 II	1.5	3年前期		○				
	生物有機化学	1.5	3年後期		○				
	創薬化学	1.5	4年前期		○				
生物系薬学	生物学	1.5	1年前期	△	○				
	生化学 I	1.5	1年前期	△	○				
	生化学 II	1.5	1年後期		○				
	機能形態学 I	1.5	1年前期	△	○				
	機能形態学 II	1.5	1年後期		○				
	微生物学	1.5	2年前期		○				
	細胞生物学	1.5	2年前期		○				
	免疫学	1.5	2年後期		○				
	分子生物学	1.5	3年前期		○				
	衛生学 I	1.5	3年前期		○				
	衛生学 II	1.5	3年後期		○				
	衛生学 III	1.5	4年前期		○				

学科目	科目名	単位数	開講	ホ ^o リシ-1	ホ ^o リシ-2	ホ ^o リシ-3	ホ ^o リシ-4	ホ ^o リシ-5	実務家
医療薬学	薬理学 I	1.5	2年前期		○				
	薬理学 II	1.5	2年後期		○				
	患者・医薬品情報	1.5	2年前期		○				●
	薬物動態 I	1.5	2年後期		○				
	薬物動態 II	1.5	3年前期		○				
	薬物治療 I	1.5	2年後期		○				
	薬物治療 II	1.5	3年前期		○				
	薬物治療 III	1.5	3年前期		○				
	薬物治療 IV	1.5	3年後期		○				
	薬物治療 V	1.5	3年後期		○				
	薬物治療の個別化・最適化	1.5	4年前期		○				
	疾患・有害事象の症候	1.5	4年前期		○				
	薬学研究	研究入門	1	1年後期	○		△		
研究倫理		1.5	2年前期	○		△			
研究の現場		1	2年後期		○	○			
薬学演習	基幹教育演習 ※選択科目	1	1年前期		○				
	基礎薬学演習	2	2年後期		○				
	総合薬学演習 I	3	4年後期		○				
	総合薬学演習 II	6	6年後期		○				
薬学実習	物理系実習 I	(1)	1年後期		○	○			
	物理系実習 II	(1)	2年前期		○	○			
	化学系実習 I	(1)	1年後期		○	○			
	化学系実習 II	(1)	2年前期		○	○			
	生物系実習 I	(1)	1年後期		○	○			
	生物系実習 II	(1)	2年前期		○	○			
	生物系実習 III	(1)	2年後期		○	○			
	薬学研究実践実習(仮)	(13)	3~4年		○	○			
アドバンスト・コース	アドバンスト実務実習(病院)	(9)	5~6年		○	○	○		●
	アドバンスト実務実習(薬局)	(3~9)	5~6年		○	○	○		●
	海外実務研修	(3)	5~6年		○	○	○		
	海外応用研修	(3~5)	5~6年		○	○	○		
	応用研究	(4)	5~6年		○	○			
	専門薬剤師特論 I	0.5	6年		○		△		
	専門薬剤師特論 II	0.5	6年		○		△		
	専門薬剤師特論 III	0.5	6年		○		△		
	専門薬剤師特論 IV	0.5	6年		○		△		
	在宅医療	0.5	5~6年	○	○		○		
	臨床栄養学	0.5	5~6年		○				
	救命救急・災害医療	0.5	6年		○		○		●
	チーム医療	1	6年		○		○		
	医療現場におけるヒューマンエラー	0.5	5~6年		○	○	○		
	医療倫理学	0.5	5~6年	○	○				
	緩和医療薬学	0.5	5~6年	○	○		○		
	臨床研究・統計	0.5	5~6年		○				
	治験	0.5	5~6年		○				
	医薬品製造学	0.5	5~6年		○				
	医療保険概論	0.5	5~6年		○				
	食品学特論	0.5	5~6年		○				
	司法と薬学	0.5	5~6年		○				
	国際基準の英語(TOEFL対策)	0.5	5~6年	○				○	
	ファーマシストのための実践英会話	0.5	5~6年	○			○	○	
	薬事と行政	0.5	5~6年	○	○				
	衛生学特論	0.5	5~6年		○				
	応用免疫学	0.5	5~6年		○				
リーダーシップ学	0.5	5~6年	○		○				

学科目	科目名	単位数	開講	ホリシ-1	ホリシ-2	ホリシ-3	ホリシ-4	ホリシ-5	実務家
	ステップアップ・プレゼンテーション	0.5	5～6年	○		○			
	医薬品等に関する規制調和と国際標準	0.5	5～6年		○			○	
	医薬品開発戦略論	0.5	5～6年		○				
	医薬品評価レギュラトリーサイエンス	0.5	5～6年		○				
	実用数学A	0.5	5～6年		○				
	実用数学B	0.5	5～6年		○				
	環境衛生学	0.5	5～6年		○				
	応用分子生物学	0.5	5～6年		○				
	アカデミック・ライティング	0.5	5～6年	○				○	
	健康食品概論	0.5	5～6年		○				
	臨床漢方治験学	0.5	5～6年		○				
	構造解析学A	0.5	5～6年		○				
	構造解析学B	0.5	5～6年		○				
	一般統計	0.5	5～6年		○				
	一般薬理学	0.5	5～6年		○				
	実践薬剤学	0.5	5～6年		○				
	栄養と保健衛生	0.5	5～6年		○				
	創薬を支える物理化学	0.5	6年		○				
	薬剤師への有機化学	1	6年		○				
	生物学特講 I	1	6年		○				
	生物学特講 II	0.5	6年		○				
	食生活と保健衛生	0.5	6年		○				
	薬理学の基礎と呼吸器疾患	1	6年		○				
	消化器・代謝系疾患集中講義	0.5	6年		○				
	知覚・脳神経特論	0.5	6年		○				
	循環器系・内分泌系集中講義	1	6年		○				
	臨床を支える薬剤学	1	6年		○				
	日本社会の医療と法	0.5	6年		○				
	実践実務の薬物治療	1	6年		○				
	薬学特別演習	2.5	6年		○				
実務実習	早期臨床体験学習	1.5	1～2年	○			△		●
	事前学習	(8)	4年後期	○	○	○	○		●
	病院・薬局実務実習	(20)	5年前期		○	○	○		●
特別実習	医療薬学特別実習	(10)	5～6年		○	○			

2021年度 薬学科(6年制)カリキュラム・ツリー

カリキュラムツリーは、教育目標を達成するために必要な授業科目の流れとつながりを図式化したものです。



「薬剤師として求められる基本的な資質」と本学の「カリキュラム・ポリシー」

